

非住宅の構造設計で合弁会社

それぞれのネットワーク生かす

エヌ・シー・エヌ、ネットイーグル

エヌ・シー・エヌ（東京都、田鎖郁男社長）とネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は10日、大規模木造非住宅分野の構造設計事業について業務提携し、同日付で合弁会社、木構造デザイン（東京都、福田浩史社長）を設立した。新会社は300〜1000平方メートルの中大規模低層建築物を中心に構造設計、生産CADデータ、加工図、木構造BIMデータなどの作成を手掛け、5カ年計画で延べ1000棟、床面積で50万平方メートルの受注を目指す。

合弁会社設立の背景には、大規模木造非住宅建築物が増えるなかで、設計、構造計算などを担える構造設計者が少なく、プレカット工場などの生産側との

連携においても図面どおりに正しく情報が共有できていない現実がある。両社の大規模木造非住宅分野のノウハウを生かし、設計業務に加え、製造・施工デ

ータの作成や材料見積もりも手掛ける。またエヌ・シー・エヌが有する500社を超える施工店、ネットイーグルの顧客である全国4

00社のプレカット工場のネットワークを生かした展開も検討していく。

木構造デザインは、エヌ・シー・エヌが提

田鎖社長は「新会社の設立により、同分野の設計業務の簡素化に寄与するとともに、使用する資材、工法も適切なものを提案することで、コスト面でも無理のない木造建築物の増加に助力したい」、祖父江社長は「設計業務はSE構法以外の工法もオープンに受け入れていくことを田鎖社長に約束してもらい、設立に至った。CADのネットワークを生かし、プレカット工場間の連携も提案していきたい」と語った。

ネットイーグル株式会社 株式会社エヌ・シー・エヌ
合弁会社「株式会社木構造デザイン」設立



合弁会社設立で会見する田鎖エヌ・シー・エヌ社長（左）と祖父江ネットイーグル社長

供するSE構法だけでなく、CLT工法、2×4工法、在来軸組工法やトラスなども利用し、コスト面も踏まえた適切な設計により、設計事務所や工務店が取り組みやすいようにしている。